

2014
国際理解講座

もっと知りたいチベット



密教の法要

チベットはヒマラヤ山脈の北に位置する世界最大級の高原地帯で、古くから独自の文化を形成している地域です。現在は中国の自治区となっているものの、その統治をめぐる中国政府とチベット亡命政府との対立が続いています。

第1回講座では、日本人唯一のチベット医である小川康氏から、チベットの人たちの暮らしぶりについてお話を伺います。講座の後半にはチベット人留学生のヴムバジャさんを交えて、川端康成や村上春樹の文学作品を通じてみてくるというチベット文学について紹介します。

第2回講座では、チベット出身のペマ・ギャルポ氏が、チベット民族の精神やチベットの現状、また、チベット人からみた日本について語ります。

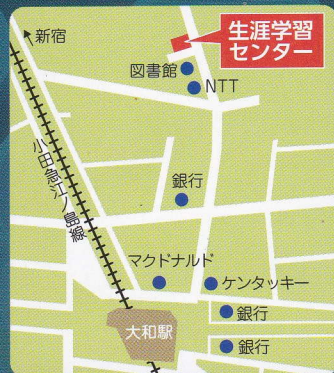
第1回 2月2日(日) チベット医学と日本の原風景
～川端康成と村上春樹からみるチベット～

第2回 2月23日(日) チベット人と日本社会
～50 years in Japan～

13:30～16:00 (両日)

大和市生涯学習センター2F 207会議室(定員50名) 大和市深見西 1-3-17

【参加費】1回 300円(当日徴収・賛助会員は無料)



講師プロフィール

第1回 小川 康(おがわ やすし) チベット医学・
薬草研修センター主宰



1970年生まれ。富山県出身。東北大学薬学部卒。薬剤師。2001年チベット文化圏以外の外国人として初めてメンツィガン(チベット医学療法大学)に合格。2009年に卒業し正式なチベット医(アムチ)として認められる。現在は日本で薬草観察会、講演、執筆活動を行うとともに、チベット、ブータンへ薬草スタディーツアーを開催している。著書「僕は、日本でたったひとりのチベット医になった。～ヒマラヤの薬草が教えてくれたこと(怪書房)」

チベット医学・薬草研修センター <http://tibetherb.blogspot.jp/>

第1回 ヴムバジャ 大学院生



1987年、中国青海省海南チベット族自治州ティカ(貴徳県)生まれ。文学を愛する大学院生。2010年に青海民族大学日本語学科を卒業後、日本に留学。2012年より中央大学大学院文学研究科博士前期課程(国文学専攻)で近現代の日本文学の研究に取り組んでいる。

第2回 ペマ・ギャルポ 桐蔭横浜大学法学部教授



1953年生まれ。チベット出身。インドに亡命後、12歳(1965年)のときに訪日。亜細亜大学法学部卒業、東京外国語大学アジア・アフリカ研究所修了。チベット問題のほか、アジア地域問題や日本社会などについても論考、講演している。2011年、ブータンのワンチュク国王夫妻が日本を訪問された際には通訳を務めた。メディア出演(関口宏「サンデーモーニング」など)や著書(「日本の危機!中国の危うさ!!—日本とインドの強いきずなと可能性—」)など多数。

チベット文化研究所 <http://www16.ocn.ne.jp/~tcc/>

申込み

大和市国際化協会まで事前にお申し込みください。先着順に電話、Emailまたは窓口で受付中です。空席がある場合は、当日でもご参加いただけます。

公益財団法人 **大和市国際化協会**

〒242-0018 大和市深見西8-6-12 大和市役所分庁舎2階
(月曜～金曜 第1・3土曜 8:30～17:00)

TEL: 046-260-5126 FAX: 046-260-5127

Email: pal@yamato-kokusai.or.jp

URL <http://www.yamato-kokusai.or.jp/>